

平成29年6月17日

(公社) 全日本トラック協会

青年部会

(公社) 全日本トラック協会青年部会

平成28年度事業報告

※役員任期の便宜上、平成28年4月～平成29年4月事業を記載

1. 研修事業

(1) (公社)全日本トラック協会青年部会・全国大会

- ① 開催日時 平成29年2月24日(金)
- ② 開催場所 京王プラザホテル(東京都新宿区)
- ③ 参加人数 730名
- ④ 内容

i. 「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」

授与式・受賞者事業発表

【金賞】一般社団法人東京都トラック協会足立支部青年部

(足立式ドライバーコンテスト)

【銀賞】一般社団法人群馬県トラック協会青年部会

(危険箇所・休憩場所等情報提供事業「ドラマップ群馬」)

【銅賞】一般社団法人石川県トラック協会青年部会

(加賀飛脚再現事業)

【銅賞】有限会社山藤運輸(宮城県)

(「地域密着の運ぶ」を軸としたバイオマス関連事業)

【銅賞】川崎陸送株式会社(東京都)

(ドライバーの待ち時間を解消する為の「予約システム」

の導入)

ii. 高等学校への車両寄贈式

全国自動車教育研究会を通じ、下記2校に整備実習用トラックの寄贈を行った。

東京都立総合工科高校（東京都世田谷区）

希望が丘高校（福岡県中間市）

iii. 平成28年度青年部会活動報告

iv. 研修

（講演）

テーマ：「協力雇用主の活動について」

講師：特定非営利活動法人福岡県就労支援事業者機構

理事 野口 義弘 殿

（パネルディスカッション）

テーマ：「トラック運送業界における人材確保対策について」

○コーディネーター：

日本PMIコンサルティング株式会社

代表取締役社長 小坂 真弘 殿

○パネリスト：以下4名

三福運輸株式会社（新潟県新発田市）

代表取締役社長 五月女 奈緒美 殿

丹羽商株式会社（愛知県豊田市）

専務取締役 丹羽 悟 殿

道前運送株式会社（愛媛県西条市）

代表取締役社長 森川 公 殿

特定非営利法人福岡県就労支援事業者機構（福岡県北九州市）

理事 野口 義弘 殿

(2) (公社)全日本トラック協会青年部会・代表者協議会

I. 第1回全国代表者協議会 (参加人数70名)

- ① 開催日時 平成28年6月17日 (木)
- ② 開催場所 (公社)全日本トラック協会 全ト協ホール
- ③ 内容

平成28年度全ト協事業の概要及び直近のトラック業界を巡る状況について、全ト協 細野専務理事による講演行われた。平成27年度事業報告ほか承認された。

II. 第2回全国代表者協議会 (参加人数51名)

- ① 開催日時 平成28年11月24日 (木)
- ② 開催場所 (公社)全日本トラック協会 全ト協ホール
- ③ 内容

「女性ドライバーの雇用促進」をテーマにグループディスカッションを行った。グループごとに発表を行うとともに、議論の内容に基づき青年部会としてアンケート調査を行い、意見を集約し関係各所に提言を行うこととした。

III. 第3回全国代表者協議会 (参加人数53名)

- ① 開催日時 平成29年2月23日 (木)
- ② 開催場所 (公社)全日本トラック協会 全ト協ホール
- ③ 内容

国土交通省 加藤進貨物課長を招き、最近の国土交通省の取り組みについて研修を受けた。平成29年度事業計画ほか承認された。

(3) (公社)全日本トラック協会青年部会・正副部会長会議

青年部会事業運営（全国大会、全国代表者協議会、他団体との意見交換会、社会貢献活動等）の検討が行われた。

【開催日・場所】

第1回	6月17日（木）	於：全ト協
第2回	8月2日（火）	於：熊本空港ホテルエミナース
第3回	9月6日（火）	於：全ト協
第4回	10月20日（木）	於：全ト協
第5回	11月24日（木）	於：全ト協
第6回	1月17日（火）	於：全ト協
第7回	2月23日（木）	於：全ト協
第8回	4月11日（火）	於：全ト協

(4) (公社)全日本トラック協会青年部会・ブロック大会（全ト協後援）

全国9ブロックにて開催し、事業経営基盤の強化等に関する研修等を実施。

【ブロック・開催日・開催地・出席者数】

関東	6月25日（土）	栃木県宇都宮市	220名
北海道	7月8日（金）	北海道北見市	140名
近畿	8月20日（土）	京都府京都市	480名
北陸・信越	10月21日（金）	石川県金沢市	140名
東北	10月27日（木）	山形県山形市	150名
中部	11月11日（金）	岐阜県岐阜市	200名
四国	11月18日（金）	愛媛県松山市	130名
中国	11月26日（土）	山口県山口市	150名
九州	2月4日（土）	佐賀県唐津市	270名

計1,880名

2. 青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰について

都道府県トラック協会の青年組織に所属する経営者等が実施した、または今後実施する先進的で創意工夫等のある取組により、他のものの模範となりえるような事業に対して顕彰を行った。平成28年12月2日（金）に審査委員会が開催され、上記5者への授与が決定し、青年部会全国大会で表彰状、顕彰金（金賞100万円、銀賞70万円、銅賞50万円）が授与された。

3. 他団体との交流について

（1）（公社）全国産業廃棄物連合会青年部協議会、倉庫業青年経営者協議会との意見交換会開催について

平成28年9月6日（火）に倉庫業青年経営者協議会（太宰栄一会長）、（公社）全国産業廃棄物連合会青年部協議会（仲田陽介会長）との意見交換会を開催した。全ト協青年部会からは山本部会長など正副部会長ら9名、倉青協からは太宰会長など10名、全産連青年部協議会からは仲田会長など9名が参加した。各団体取組み及び課題について紹介を行った後、特別テーマ「リサイクル・静脈物流への取り組みと課題」についてフリーディスカッションが行われた。

（2）自由民主党青年局との意見交換会開催について

平成29年4月11日（火）に自由民主党青年局（局長 鈴木馨祐 衆議院議員）との意見交換会を開催。自民党青年局からは鈴木局長など12名の国会議員が、全ト協青年部会からは山本部会長など13名が参加し、青年部会の活動報告を行うとともに、トラック業界の地位向上に向け、活発な意見交換が行われた。

4. 社会貢献活動について

（1）熊本地震への対応について

①緊急救援物資輸送

4月14日から断続的に発生した熊本地震にあたり、被災地からの要請を受

け、島根県ト協青年部会の協力のもと同18日早朝、水4トン分、カップ麺を輸送した。

②被災者支援イベント開催

熊本地震被災者を支援するため、全国の青年経営者に義援金を募り、約1,570万円が集まった。本義援金により平成28年8月3日(水)に熊本空港ホテルエミナースプールを貸し切り、「夏だ!!みんなでプールに行こう!!～日本はひとつ、みんなを笑顔にしたいくて～」を開催。地元の子供たちなど2千名を招待した。

③安心・安全グッズの進呈

平成29年1月13日(金)には、被災地の子供たちの心のケアを図るため、益城町(小学校5校:約2100名)、南阿蘇村(小学校5校:約500名)の子供たちに湯たんぽ、防犯ブザーを寄贈した。

(2) 自動車専門課程を有する高等学校への整備実習用トラック寄贈について

高校生にトラック運送業界に興味を持ってもらうため、自動車専門課程を有する高等学校下記2校に整備実習用トラックを寄贈した。

① 東京都立総合工科高等学校への寄贈

平成29年1月10日(火)に同校(東京都世田谷区)で行われた寄贈式には、山本部会長ほか2名が出席し、機械・自動車科の整備実習用に小型トラックを寄贈した。

② 希望が丘高等学校への寄贈

平成29年2月3日(金)に同校(福岡県中間市)で行われた寄贈式には、正副部長ほか出席し、自動車科の整備実習用に中型トラックを寄贈した。

(3) 東日本大震災被災地での植樹活動について

平成29年3月4日(土)に全国産業廃棄物連合会青年部協議会と連携し、仙

台市海岸公園において植樹活動を実施した。植樹にあたり、東日本大震災の際に全国の青年経営者から集めた義援金のうち100万円を仙台市が行うふるさとの杜再生プロジェクトに寄付し、同市より感謝状が授与された。

5. 青年部会活動PRに係るラジオ出演について

山本部会長（関東）、齋藤副部長（東北）、広瀬副部長（中部）、田部井副部長（四国）が全ト協提供ラジオ番組「ドライバーズ・リクエスト」（TBSラジオ系列全国33局ネット）に出演し、青年部会の活動、ブロック・地域等での活動をPRした。（平成28年10月7日（金）放送：山本部会長、平成29年2月3日（金）放送：齋藤、広瀬、田部井副部長）

以上